

FASF / ASBJ の軌跡（略年表）

| | ASBJ の活動 | |
|--------|--|--|
| | 会計基準の開発等 | 国際的な会計基準開発への貢献等 |
| 2011 年 | | 8 月 <ul style="list-style-type: none"> 第 2 回日印ダイアローグをバンガロール（インド）で開催 FASB との第 11 回定期協議を東京で開催 10 月 <ul style="list-style-type: none"> 第 11 回日中韓三カ国会計基準設定主体会議を中国の厦門（アモイ）で開催 IASB との第 14 回共同会議をロンドンで開催 11 月 <ul style="list-style-type: none"> AOSSG が第 3 回年次総会をオーストラリア（メルボルン）で開催 |
| 2012 年 | 1 月 <ul style="list-style-type: none"> 実務対応報告第 28 号「改正法人税法及び復興財源確保法に伴う税率変更等に係る四半期財務諸表における税金費用の実務上の取扱い」を公表 3 月 <ul style="list-style-type: none"> 実務対応報告第 29 号「改正法人税法及び復興財源確保法に伴い税率が変更された事業年度の翌事業年度以降における四半期財務諸表の税金費用に関する実務上の取扱い」を公表 5 月 <ul style="list-style-type: none"> 企業会計基準第 26 号「退職給付に関する会計基準」及び企業会計基準適用指針第 25 号「退職給付に関する会 | 2 月 <ul style="list-style-type: none"> FASB との第 12 回定期協議をノーウォークで開催 Hans Hoogervorst IASB 議長が来日 4 月 <ul style="list-style-type: none"> IASB との第 15 回共同会議を東京で開催 5 月 <ul style="list-style-type: none"> Michel Prada IFRS 財団評議員会議長が来日し意見交換 |

| | FASF の活動等 | 国内外の会計関連の動き |
|--------|---|--|
| 2011 年 | <p>8 月 • 会計人材開発タスク・フォースを設置し、第 1 回会議を開催</p> <p>11 月 • 「会計人材開発支援プログラムの構築にあたって」を公表</p> <p>12 月 • 理事会にその他の委員会（委員推薦・評価委員会、適正手続監督委員会、業務推進委員会）を設置</p> <p>• 「開示実務新任者向け FASF セミナー」を開催（2011 年のみ東京、名古屋及び大阪で開催、2012 年以降は東京及び大阪にて開催）</p> | <p>12 月 • IASB 「フィードバック・ステートメント：アジェンダ・コンサルテーション 2011」を公表</p> |
| 2012 年 | <p>1 月 • 第 1 期会計人材開発支援プログラムを開始（～2013 年 12 月）</p> <p>3 月 • ASBJ オープン・セミナー 2011 を全国 5 会場で開催</p> <p>4 月 • ASBJ オープン・セミナー特別講演：「Hans Hoogervorst IASB 議長を迎えて」を東京で開催</p> | <p>2 月 • 「中小企業の会計に関する検討会」が「中小企業の会計に関する基本要領」を公表</p> |

| ASBJの活動 | | |
|---------|--|---|
| | 会計基準の開発等 | 国際的な会計基準開発への貢献等 |
| 2012年 | <p>計基準の適用指針」を公表</p> <p>6月 • 改正企業会計基準第25号「包括利益の表示に関する会計基準」等を公表</p> | <p>9月 • FASBとの第13回定期協議を東京で開催</p> <p>10月 • IASBとの第16回共同会議をロンドンで開催</p> <ul style="list-style-type: none"> • 第12回日中韓三カ国会計基準設定主体会議をソウルで開催 <p>11月 • AOSSGが第4回年次総会をカトマンズ（ネパール）で開催</p> <ul style="list-style-type: none"> • 第3回日印ダイアログを東京で開催 |
| 2013年 | <p>2月 • 日本公認会計士協会、日本税理士会連合会、日本商工会議所と共同で「中小企業の会計に関する指針（平成24年版）」を公表</p> <p>6月 • 第1回 ASAF 対応専門委員会を開催</p> <p>7月 • 「のれんの減損及び償却に関する質問票及び意見交換会に関するフィードバック文書」を公表</p> <ul style="list-style-type: none"> • 第1回保険契約専門委員会を開催 <p>8月 • 第1回 IFRS のエンドースメントに</p> | <p>3月 • FASBとの第14回定期協議をノーウォークで開催</p> <ul style="list-style-type: none"> • EFRAGとの会議をブリュッセルで開催 <p>4月 • 第1回会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）（ロンドン）に参加</p> <p>5月 • IASBとの第17回共同会議を東京で開催</p> |

| | FASF の活動等 | 国内外の会計関連の動き |
|--------|---|---|
| 2012 年 | <p>8 月 • ASBJ オープン・セミナー 2012 年度夏季を全国 5 会場で開催</p> <p>11 月 • IFRS 財団アジア・オセアニアオフィス開所式を IFRS 財団と共同で開催</p> | <p>7 月 • 企業会計審議会「国際会計基準 (IFRS) への対応のあり方についてのこれまでの議論 (中間的論点整理)」を公表</p> <p>9 月 • IFRS 財団の評議員会がアジア・オセアニアオフィスのオフィス・ディレクターに竹村光広氏を任命</p> <p>11 月 • IFRS 財団が「会計基準アドバイザー・フォーラムの設置の提案」を公表</p> <p>• IFRS 財団がアジア・オセアニアにリージョナル・オフィスを開設</p> |
| 2013 年 | <p>2 月～3 月</p> <p>• ASBJ オープン・セミナー 2012 年度冬季を全国 5 会場で開催</p> <p>5 月 • 第 1 回 IFRS 対応方針協議会を開催</p> <p>6 月 • 釜 和明 (株)IHI 代表取締役会長が第三代理事長に就任</p> | <p>2 月 • IFRS 財団が「デュー・プロセス・ハンドブック」の更新版を公表</p> <p>3 月 • IFRS 財団の評議員会が会計基準アドバイザー・フォーラム (ASAF) のメンバーを発表し、ASBJ が選任</p> <p>• 河野正道氏が IFRS 財団モニタリング・ボードの議長に就任</p> <p>6 月 • 企業会計審議会「国際会計基準 (IFRS) への対応のあり方に関する当面の方針」を公表</p> <p>7 月 • 岡田譲治氏が IFRS 財団の評議員に就任</p> <p>• Russell G. Golden 氏が FASB 議長に就任</p> |

| ASBJの活動 | | |
|---------|--|---|
| | 会計基準の開発等 | 国際的な会計基準開発への貢献等 |
| 2013年 | <p>関する作業部会を開催</p> <p>9月 • 改正企業会計基準第21号「企業結合に関する会計基準」及び関連する他の改正会計基準等を公表</p> <p>12月 • 実務対応報告第30号「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」を公表</p> | <p>9月 • 会計基準アドバイザー・フォーラム (ASAF) (ロンドン) に参加</p> <p>10月 • FASB との第15回定期協議を東京で開催</p> <p>11月 • IASB 概念フレームワーク円卓会議を東京で開催</p> <ul style="list-style-type: none"> • 第13回日中韓三カ国会計基準設定主体会議を東京で開催 • Michel Prada IFRS 財団議長が来日し意見交換 • AOSSG が第5回年次総会をコロンボ (スリランカ) で開催 <p>12月 • 会計基準アドバイザー・フォーラム (ASAF) (ロンドン) に参加。「純損益/その他の包括利益及び測定」を提出</p> |
| 2014年 | <p>2月 • 日本公認会計士協会、日本税理士会連合会、日本商工会議所と共同で「中小企業の会計に関する指針 (平成25年版)」を公表</p> <ul style="list-style-type: none"> • 第1回税効果会計専門委員会を開催 <p>4月 • 小野行雄委員長代行が第三代 ASBJ 委員長に就任</p> <p>5月 • 改正企業会計基準第12号「四半期財務諸表に関する会計基準」及び改正企業会計基準適用指針第14号「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」を公表</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「平成25年度における適正手続の遵守状況の総括」の公表 <p>6月 • 実務対応報告第31号「リース手法を活用した先端設備等投資支援スキームにおける借手の会計処理等に関する実務上の取扱い」を公表</p> | <p>1月 • ASBJ と EFRAG の会合を東京で開催</p> <p>2月 • Hans Hoogervorst IASB 議長が来日</p> <p>3月 • 会計基準アドバイザー・フォーラム (ASAF) (ロンドン) に参加</p> <ul style="list-style-type: none"> • FASB との第16回定期協議をノーウォークで開催 <p>5月 • ASBJ ショート・ペーパー・シリーズ第1号 概念フレームワーク「OCI は不要か？」を公表</p> <p>6月 • 会計基準アドバイザー・フォーラム (ASAF) (ロンドン) に参加</p> |

| | FASF の活動等 | 国内外の会計関連の動き |
|--------|---|---------------------------------------|
| 2013 年 | 9 月～10 月 ・ASBJ オープン・セミナー 2013 年（9 月・10 月）を全国 5 会場で開催 | |
| 2014 年 | 2 月 ・ASBJ オープン・セミナー特別講演：「ハンス・フーガーホースト IASB 議長に聞く」を東京で開催 4 月 ・「有価証券報告書作成上の留意点（平成 26 年 3 月期提出用） FASF Web セミナー」の公開（翌年以降毎年公開） 5 月 ・第 2 期人材開発支援プログラムを開始（～2015 年 12 月） 6 月 ・ASBJ オープン・セミナー特別講演：「IASB の新しい会計基準について」を東京で開催 ・「四半期報告書作成上の留意点（平成 | 6 月 ・IASB、AOSSG 及び ASBJ の代表者が東京で会合を開催 |

| ASBJの活動 | | |
|---------|---|---|
| | 会計基準の開発等 | 国際的な会計基準開発への貢献等 |
| 2014年 | | <p>7月 • ASBJ、EFRAG 及び OIC が「のれんはなお償却しなくてよいかーのれんの会計処理及び開示」を公表</p> <p>9月 • 会計基準アドバイザー・フォーラム (ASAF) (ロンドン) に参加</p> <p>10月 • FASB との第 17 回定期協議を東京で開催</p> <p>11月 • AOSSG が第 6 回年次総会を香港で開催</p> <p>12月 • 第 14 回日中韓三カ国会計基準設定主体会議をシンセンで開催</p> <p>• 会計基準アドバイザー・フォーラム (ASAF) (ロンドン) に参加。日本における排出量関連スキーム及び関連する会計ガイダンスのとりまとめ及び持分法会計に関するアンケート調査に対するフィードバックを提出</p> |
| 2015年 | <p>1月 • 改正実務対応報告第 5 号「連結納税制度を適用する場合の税効果会計に関する当面の取扱い (その 1)」及び改正実務対応報告第 7 号「連結納税制度を適用する場合の税効果会計に関する当面の取扱い (その 2)」を公表</p> <p>3月 • 改正実務対応報告第 31 号「リース手法を活用した先端設備等投資支援スキームにおける借手の会計処理等に関する実務上の取扱い」を公表</p> <p>• 改正実務対応報告第 18 号「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」を公表</p> <p>• 改正企業会計基準適用指針第 25 号「退職給付に関する会計基準の適用指</p> | <p>2月 • ASBJ、EFRAG 及び OIC が、ディスカッション・ペーパー「のれんはなお償却しなくてよいかーのれんの会計処理及び開示」に寄せられた回答に関するフィードバック・ステートメントを公表</p> <p>3月 • 会計基準アドバイザー・フォーラム (ASAF) (ロンドン) に参加。「保険契約：未稼得利益の表示に関する OCI の使用」を提出</p> |

| | FASB の活動等 | 国内外の会計関連の動き |
|--------|--|----------------------------|
| 2014 年 | 26 年 6 月第 1 四半期提出用) FASB Web セミナー」の公開 (翌年以降毎年公開) | 10 月・佐藤隆文氏が IFRS 財団の評議員に就任 |
| 2015 年 | | |

| ASBJの活動 | | |
|---------|---|---|
| | 会計基準の開発等 | 国際的な会計基準開発への貢献等 |
| 2015年 | <p>針」を公表</p> <ul style="list-style-type: none"> 改正企業会計基準第1号「自己株式及び準備金の額の減少等に関する会計基準」等を公表 <p>4月</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本公認会計士協会、日本税理士会連合会、日本商工会議所と共同で「中小企業の会計に関する指針」を改正 <p>5月</p> <ul style="list-style-type: none"> 「平成26年度における適正手続の遵守状況の総括」を公表 <p>6月</p> <ul style="list-style-type: none"> 「修正国際基準（国際会計基準と企業会計基準委員会による修正会計基準によって構成される会計基準）」を公表 <p>11月</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1回IFRS適用課題対応専門委員会を開催 <p>12月</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業会計基準適用指針第26号「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」を公表 | <p>5月</p> <ul style="list-style-type: none"> リサーチ・ペーパー第1号「のれんの償却に関するリサーチ」を公表 <p>6月</p> <ul style="list-style-type: none"> FASBとの第18回定期協議をノーウォークで開催 ASBJとEFRAGの会合をブリュッセルで開催 <p>7月</p> <ul style="list-style-type: none"> 会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）（ロンドン）に参加 <p>10月</p> <ul style="list-style-type: none"> 会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）（ロンドン）に参加 <p>11月</p> <ul style="list-style-type: none"> ASBJショート・ペーパー・シリーズ第2号「概念フレームワークにおける認識規準」を公表 第15回日中韓三カ国会計基準設定主体会議をソウルで開催 AOSSGが第7回年次総会をソウルで開催 <p>12月</p> <ul style="list-style-type: none"> 会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）（ロンドン）に参加 Hans Hoogervorst IASB議長が来日 |
| 2016年 | <p>2月</p> <ul style="list-style-type: none"> 「収益認識に関する包括的な会計基準の開発についての意見の募集」を公表 日本公認会計士協会、日本税理士会連合会、日本商工会議所と共同で「中小企業の会計に関する指針」を改正 <p>3月</p> <ul style="list-style-type: none"> 「現在開発中の会計基準に関する今後の計画」を公表 | <p>1月</p> <ul style="list-style-type: none"> FASBとの第19回定期協議を東京で開催 フランスの会計基準設定主体（ANC）との会合を東京で開催 |

| | FASF の活動等 | 国内外の会計関連の動き |
|--------|---|---|
| 2015 年 | <p>6 月 • ASBJ オープン・セミナーの開催</p> | <p>6 月 • ASBJ が会計基準アドバイザー・フォーラム (ASAF) の第 2 期メンバー (任期: 3 年) として再任</p> <p>8 月 • IASB が意見募集「2015 年アジェンダ・コンサルテーション」を公表</p> |
| 2016 年 | <p>2 月~3 月</p> <ul style="list-style-type: none"> • ASBJ オープン・セミナー「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の公表について」「収益認識基準の適用上の課題に関する意見の募集について」を全国 5 会場で開催 | <p>2 月 • Hans Hoogervorst 氏が IASB 議長に再任</p> <ul style="list-style-type: none"> • 鷲地隆継氏が IASB 理事に再任 |

| ASBJの活動 | | |
|---------|---|--|
| | 会計基準の開発等 | 国際的な会計基準開発への貢献等 |
| 2016年 | <ul style="list-style-type: none"> • 企業会計基準適用指針第27号「税効果会計に適用する税率に関する適用指針」を公表 • 改正企業会計基準適用指針第26号「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」を公表 <p>5月 • 「平成27年度における適正手続の遵守状況の総括」を公表</p> <p>6月 • 実務対応報告第32号「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」を公表</p> <p>7月 • 改正「修正国際基準（国際会計基準と企業会計基準委員会による修正会計基準によって構成される会計基準）」を公表</p> <p>8月 • 「中期運営方針」を公表</p> | <p>4月 • 会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）（ロンドン）に参加</p> <p>7月 • 会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）（ロンドン）に参加</p> <p>8月 • FASBとの第20回定期協議をノーウォークで開催</p> <p>9月 • 会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）（ロンドン）に参加。「財務業績と測定の変遷」を提出</p> <p>10月 • リサーチ・ペーパー第2号「のれん及び減損に関する定量的調査」を公表</p> <ul style="list-style-type: none"> • 第16回日中韓三カ国会計基準設定主体会議を東京で開催 |

| | FASF の活動等 | 国内外の会計関連の動き |
|--------|-----------|--------------------------------------|
| 2016 年 | | 7 月 ・氷見野良三氏が IFRS 財団モニタリング・ボードの議長に就任 |